

敬語

① 次のような言葉づかいは、適切でしょか。直したほうがよいところに線を引き、適切な言葉づかいに直しましょう。

- ①（公立図書館で本を借りるときに、受け付けの方へ）
「これ、貸して。」

- ②（学校で、担任の先生へ）
「参観日には、お母さんが来る。」

- ③（大学に合格した年上の人へ）
「合格おめでとう。」

- ④（駅で、次の列車の時間をたずねられたときに、その相手へ）
「駅員さんに聞くといいよ。」

- ⑤（習い事の先生の家に行く日をたずねるとき、その先生へ）
「山田先生の家へは、いつ行けばいいの。」



名前

敬語

① それぞれの役になつて、次の会話をしましょ。線を引いた言葉に気をつけて会話をしましょ。

（近所の田中さんがたずねてきたとき）

田中さん「こんにちは。お母さんはいらっしゃいますか。」

お母さんが家にいるとき

自分「こんにちは。今、母をよんできます。少しお待ちください。」

お母さんが不在のとき

自分「すみません。母は、今、出かけております。田中さんがいらっしゃったことを伝えておきます。」

（お母さんの友達の田中さんから電話がかかつってきたとき）
次の会話の言葉づかいを適切なものに直しましょう。そして、それぞれの役になつて、会話をしましょ。

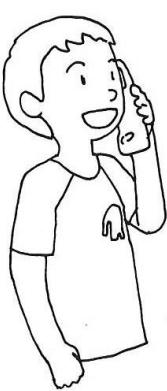
田中さん「もしもし、林さんですか。お母さん、いますか。」

お母さんが家にいるとき

自分「お母さん。いるよ。ちょっと待つて。」

お母さんが不在のとき

自分「お母さんはいないよ。だれですか。」



名前

複合語

名前

- 教科書195ページから196ページの複合語の組み合わせを参考にして、次の①から⑫の複合語が、後の(1)から(6)のどの組み合わせのグループに入るかを考えましょう。

- (1) オレンジ色 (2) ガイドブック (3) 電子メール
 (4) 放送室 (5) 生水 (6) 花火大会 (7) テーマソング
 (8) 山登り (9) 観察記録 (10) 音読カード (11) 歯ブラシ
 (12) 時間切れ
- (1) 和語と和語との組み合わせ (2) 漢語と漢語との組み合わせ
 (3) 外来語と外来語との組み合わせ (4) 和語と漢語との組み合わせ
 (5) 和語と外来語との組み合わせ (6) 漢語と外来語との組み合わせ

複合語

名前

- ① 次の複合語を声に出して読み、読み方を()に書きましょう。また、その中で元の言葉と発音が変わるものはどうぞ。発音が変わるものには、□に印を付けましょう。

- (1) 風向き (2) 風上 (3) 朝日 (4) 西日
 (5) 十円玉 (6) 歌声 (7) 雨上がり (8) 雨水
 (9) 白ばら (10) 白波 (11) 野原 (12) 本箱

- ② 教科書や新聞などの中から複合語をさがし、国語辞典で意味を調べて書きましょう。調べる前に、意味を予想しましょう。

複合語

意味
